



とらい! AGAIN

「クラシック音楽の名作!フランクのヴァイオリン・ソナタ」大解剖



♪ プロフィール ♪

- 🗣️ 講師: 小味 澁 彦之 (こみぶち ひろゆき)
音楽評論家/大学講師/ステージ・マネージャー
- 🎻 ヴァイオリン: 萩原 合歓 (はぎはら ねむ)
神戸市室内管弦楽団所属
- 🎹 ピアノ: 中村 圭介 (なかむら けいすけ)
神戸市混声合唱団所属

《プログラム》

- ♪ フォーレ : 子守唄 Op. 16
- ♪ C.フランク : ヴァイオリン・ソナタ
イ長調 M.8
- I Allegretto ben moderato
- II Allegro
- III Recitative-Fantasia :
Ben moderato-Molto lento
- IV Allegretto poco mosso

《アンコール》

- ♪ マスネ : タイスの瞑想曲

11月18日(金)長田区文化センター別館ピフレホールにてレクチャーコンサートが開かれました。

セザール・フランクはベルギーで生まれ、幼少期にパリに移り住み、パリで長い間活躍した。音楽の組み立て方は、ドイツ的ながったりとした構築力を持っていることが特徴的である。曲がなかなか世に認められなかったため、作曲家以外のオルガニストや教育者としての一面を持つ。このヴァイオリン・ソナタは、名ヴァイオリニストであったウジェーヌ・イザイの結婚祝いに贈られたといわれ、セザール64歳という晩年の作品である。4学章で構成され、共通のメロディにより楽曲全体の統一を図る「循環形式」が使われている。

- ♪ 第I楽章 惹きつけられるスタート曲
- ♪ 第II楽章 情熱的な激しい曲調
- ♪ 第III楽章 ピアノとヴァイオリンが奏でる即興的な曲
- ♪ 第IV楽章 柔らかく前向きな幸せに満ちた曲

～感想～

本科1年生 田中 典子

曲の成り立ちを分かりやすく解説していただいたので、より深く曲の魅力が体に伝わってきました。ヴァイオリンとピアノの調べを聴きながら、音楽に潜む不思議な力「癒やしと生きる力」を実感しました。コロナ禍の中、このような機会をいただき感謝しております。

2年生生活・健康コース 片山 佳子

始めてレクチャーコンサートを体験しました。曲の背景や作曲家の生い立ちを聞くうちにすーっと緊張感がほぐれ、後半の素晴らしい演奏では作曲家や曲への強い思いが音色になって現れるのだと感じました。とても興味深い講義でした。



近ごろ葉書を出すことが少なくなりました。出したい気持ちはあるのですが、自信がなくて、「下手でいい、下手がいい。」この言葉に誘われて毎回1、2枚心を込めて、どう描こう、どう届けたらいいのか、思い悩みながら相手の顔を浮かべ、思いを馳せ出す絵手紙。届いたよ♪嬉しいありがとう♪この返事で又筆を取ります。ぜひ見学にいらして下さい。

絵手紙クラブ



太極拳は、武術です。ゆっくりとした動きですが、すべて敵に対して防御と攻撃になっています。私たち部員の大多数が初心者ですが、宮前先生は優しく丁寧に指導くださっています。今秋、開催されたフェスティバルに参加された3年生を励みに、下級生も美しく優雅な動きを目指して練習をしています。もちろん美と健康も目的です。

太極拳クラブ

クラブ活動状況

オカリナクラブ

私たちオカリナクラブでは月2、3回33名で活動しています。昨年はコロナ禍の影響で発表する機会がありませんでした。10月には、初発表会、みんなで演奏する楽しさと先輩たちの演奏に刺激をうけました。今は12月のクラブ発表会に向けて、オカリナの音色の優しさを伝えたくて、練習に励んでいます。



コーラス部

コーラス部の“マリブルー”は、大川みどり先生ご指導の下、第1第3水曜日に活動しています。季節ごとの曲や皆が知っているような曲を先生のピアノに合わせて楽しく歌っています。コロナ禍の問題があり、マスク着用など制約はありますが、マリブルーらしく、爽やかな合唱を目指しています。見学をお待ちしています。



* 掲示板 *

○卒業記念論文発表会
(グループ学習発表会)
2023年2月24日(金)

編集後記

さまざまな活動が再開されるようになりました。レクチャーコンサートのひとつときもお楽しみいただけましたか。来年は、もっともっと良い年になりますように。

